

伊仙町子育て支援ガイド 02

令和6年度 いせんチャレンジ隊の旅 04

● 各種イベント・行事の様子…………… 06

● 各課よりお知らせ…………… 08

● 今月の町長の動き…………… 09

● わが町のアイドル・戸籍の窓……… 12



伊仙町HPにアクセス!

Facebook・YouTube(動画)でも、  
町の情報をお伝えしています。





# 伊仙町は子育て

# 支援に全力です!

お問い合わせ  
子育て支援課  
TEL:0997-86-3114

## 母子保健(妊産婦)

- ・母子健康手帳発行・母子相談日(月1回)
- ・母子栄養強化事業(牛乳・豆乳券の配布)
- ・プレママクラス・妊産婦健康診査

- ・妊婦個別歯科健診助成
- ・産後ケア
- ・伴走型相談支援事業
- ・子育て支援課公式LINE登録相談



## 母子保健(乳幼児)

- ・新生児全戸訪問
- ・健康診査(3歳児まで数回実施)
- ・2歳、2歳6ヶ月児歯科健康診査
- ・5歳児かみかみ歯科健康診査
- ・乳幼児精密健康診査
- ・乳幼児訪問指導
- ・各種予防接種
- ・保育園巡回訪問
- ・保育園フッ化物洗口事業



### 各種健診回数

24回程

### 各種教室

・ベビー教室 月1回・スマイル親子教室等 年6回  
(作業療法士・音楽療法士・助産師・歯科衛生士など専門家とお子さんの発達を支援しています)

### 言語療法士の相談会

年4回(言葉がおそい・発音が不明瞭・どもる・あまり食べない・くちやくちや食べるなど)

### 発育発達クリニック 保健所主催

年2回(小児科医師・心理士・作業療法士・保育士等)

### 巡回療育相談会 鹿児島県療育センター主催

年1回(小児科医師・心理士・作業療法士・言語療法士等)

## 子育てグッズ貸し出し

- ・Uクッション ・スリング



～0才児が発達の土台!使って安心の育児グッズの貸し出し～

## 助産院ランタナカマラとの連携

- ・プレママクラス・産後ケア・産婆カフェ
- ・秋桜カフェ・SNS 無料相談
- ・身体調和支援



## NPO法人がじゅまるの家との連携

- ・産後ケア・家庭訪問型子育て支援 ホームスタート
- ・親子のつどいわれんきゃ広場・親子でアートフェスタ
- ・中学生の芸術鑑賞会・乳幼児親子の芸術鑑賞会
- ・病児保育

## 保育園・認定こども園

- ・幸徳保育園・いせん保育園
- ・わかば認定こども園
- ・おもなわこども園
- ・認定こども園 木らら



## 学童関係

- ・伊仙わくわくクラブ
- ・犬田布わくわくクラブ
- ・西伊仙児童館
- ・面縄学童



## 医療費関係

- ・子ども医療費助成
- ・ひとり親家庭医療費
- ・義務教育就学児医療費

令和7年4月1日から子ども医療助成・義務教育就学児医療は子ども医療給付へ変更になります。

## その他・助成事業

- ・不妊治療旅費一部支援事業
- ・ハイリスク妊産婦旅費助成事業
- ・未熟児養育医療
- ・島外受診旅費助成事業
- ・子育て短期支援事業



## 児童手当関係

- ・児童手当・児童扶養手当・特別児童扶養手当

## 子育て支援金

令和6年4月から子育て支援金の増額・拡充



●子育て支援金 金額内訳表

第1子	15万円 (現金12万円、商品券2万円分、オムツ1万円分)
第2子	20万円 (現金16万円、商品券3万円分、オムツ1万円分)
第3子	30万円 (現金25万円、商品券4万円分、オムツ1万円分)
第4子	40万円 (現金33万円、商品券5万円分、オムツ2万円分)
第5子	50万円 (現金43万円、商品券5万円分、オムツ2万円分)
第6子以降	55万円 (現金48万円、商品券5万円分、オムツ2万円分)

## 子ども食堂

### ばあばふれあい食堂

第三土曜日

【問い合わせ先】  
ばあばいりばた市  
TEL.090-5932-8241

- ・子ども(18歳まで) **無料**
- ・大人 300円



### 百菜子ども食堂

毎月第四土曜日

【問い合わせ先】百菜子ども食堂 TEL.86-2793

- ・子ども(18歳まで) **無料**
- ・大人 200円

※行事によっては変更あり

**ボランティア募集しています。(食事つき)**



# 伊仙町われんきゃ未来教育会議 令和6年度 いせんチャレンジ隊の旅

本事業では、平成6年度より未来の伊仙町を担う子どもたちに、異文化体験・交流体験などを通じてリーダー性を高めてもらうため、町内の小中学生を対象に県外に派遣する「いせんチャレンジ隊の旅」を実施しています。  
今年度は、長野県に小学生4名・中学生2名を派遣し、12月25日～28日の3泊4日、普段経験できない冬のスキー体験や現地の子どもたちと交流を深めました。

## スキー体験 (軽井沢プリンスホテルスキー場)



午前中に小学生・中学生(大人)に分かれてレッスンを受けた。



最初はなかなかうまく滑れなく、止まることができずに転んだりしていましたが、練習を重ねるうちにみんな上手に滑ることができました。  
初めて見る雪やスキー体験に、子どもたちはとても喜び、楽しそうに滑っていました。



## 森の集会場



現地の子どもたちと英語で徳之島と長野について紹介し、フィリピンとリモートで会話をしたり、英語でゲームをしたりしました。  
参加した子どもたちから、すごく楽しくてまたこのメンバーで参加したいという声がありました。



3歳の子どもが、英語を話していてビックリしました。





01 25

**令和6年度 伊仙町公民館講座閉講式**

令和6年度に開講された8講座の受講生が、1年間学習してきた成果を披露しました。

約50名の来場者の前で3講座の舞台発表があり、最後はフラダンス・花架拳&練功十八法教室の受講生が、会場の方たちと一っしょに伊仙小唄を踊り会場を盛り上げてくれました。

また、全ての受講生を代表して、ブライアン先生の英会話教室の岩本さんファミリー（小学5年生の岩本修さん、小学5年生の岩本克己さん、お母さんの岩本朋花さん）が英語と日本語で「ハードルが高いと思ってきた英会話ですが、簡単な単語を使って気軽に英会話を楽しめるといことを学び、親子でたくさんの方ができたことが楽しく、うれしかったです。」と1年間の感想を発表してくれました。



1階の展示コーナーには、お裁縫教室やフラワーペイント、ソフト粘土・デコパージュ、生け花などの作品や郷土料理教室の写真やレシピが並び来場者の目を楽しませていました。



子ども・子育て支援基金事業の一環で、町内3校の中学校で芸術鑑賞会が行われました。

思春期の子どもたちへ向けた作品、話題の「推し、燃ゆ」をテーマに人形劇を鑑賞しました。

プロジェクトシヨノンマッピングや音楽を取り入れた本格的な人形劇に子どもたちは目を輝かせ、劇団の方とも触れ合い、貴重な時間を過ごすことができました。

02 12

**おやこでふれあい遊び**

子ども・子育て支援基金事業の一環で、ほーらい館にて嘉原力ヲり先生をお招きし、乳幼児親子対象におやこでふれあい遊びを開催しました。

町内10組の親子が参加し、わらべうたを使ったあそびや昔ながらのお手玉を使いながら、おやこで触れ合いゆっくりとした時間を過ごしました。

参加者からは、たくさんの方のわらべうたを知れてよかった。いつも人見知りをして泣くのに楽しそうにして

いてよかったなど、うれしい声が聞かれました。

11 13 ~ 15

**話題作が人形劇に**

# 町長の動き

伊仙町長の1ヵ月の主な動静を紹介いたします。

月日	行事	場所
1/16(木)	令和6年度 鹿児島県難病対策推進協議会	鹿児島市
18(土)	鹿児島県PTA活動研究委嘱公開伊仙町大会	伊仙町
20(月)	令和6年度 地方自治振興促進懇談会研修会	鹿児島市
21(火)	九州防衛局自衛隊誘致要望活動	福岡市
22(水)	タンザニアフィリア代表取締役清水氏、モリ氏 来庁 第1回 面縄港整備推進協議会	伊仙町
23(木)	徳之島地区消防組合協議会 第4回 徳之島地域公共交通活性化協議会	
24(金)	第2回 地域行政懇話会	
27(月)	浄化槽の普及促進に係る要望書提出 新選組重田局長、他2名 来庁 世界自然遺産ネットワーク協議会	
29(水)	徳之島世界遺産センター視察	徳之島町・伊仙町
30(木)	鹿児島県周産期・小児医療協議会	鹿児島市
31(金)	国保連合会会長インタビュー 離島緊急医療現況報告会及び意見交換会、謝恩会	伊仙町・徳之島町
2/1(土)	春一番ばれいしょ出発式 徳之島合同賀詞交換会	
3(月)	全体朝礼 アグロファーム(株) 来庁 令和7年度 当初予算町長ヒアリング NTTデータ ARC株式会社 来庁	伊仙町
6(木)	九電工鹿児島支店長、徳山氏 来庁 伊仙町振興計画協議会	
7(金)	鹿児島県行政書士会会長、徳之島支部会寿氏、富本氏 来庁	天城町
11(火)	徳之島コーヒー収穫祭	
12(水)	令和6年度 徳之島三カ町協議会議員大会、全体交流会 令和7年 第1回臨時議会全員協議会	伊仙町
13(木)	第3回 伊仙町地球温暖化対策実行計画策定協議会	
14(金)	令和6年度 市町村長研修会、等(同会場各種会議) 県農政部との意見交換会・情報交換会	鹿児島市
15(土)	徳之島地域赤土新ばれいしょ春一番商談会	東京都



## 市町村

# 交通災害共済

市町村交通災害共済は、一人あたり年間500円の掛け金で、交通事故で死亡した場合やけがをして7日間以上治療を行った場合に、見舞金が支給される制度です。万が一に備え、ぜひこの機会にご加入ください。



### 加入方法

令和7年3月3日(月)から伊仙町役場総務課で受付ます。



詳しくはこちらから▶

### お問い合わせ

伊仙町役場総務課  
TEL:0997-86-3111 (直通)

## 令和7年度 特別支援教育支援員の募集について

**契約期間** 令和7年4月1日(火)～令和8年3月31日(火)

**勤務内容** ①知的・情緒障がいの各特別支援学級の教育活動充実のための介助  
②学校における特別な支援を必要とする児童・生徒への支援

**勤務日当** 原則平日勤務(1日4時間～8時間)  
※宿泊学習への引率や土曜の勤務を行う場合有り

**報酬** 時給1,000円(所得税含む)

**保険** 傷害保険加入 あり・雇用保険(勤務時間により異なる)

**勤務地** 要相談 **その他** 交通費・旅費等支給 なし



詳細は右記までお問い合わせください。伊仙町教育委員会総務課 TEL:0997-86-4651

# 令和6年度「いせん寺子屋」実績報告

●期間：8月10日～3月1日 ●場所：島内全域 ●参加者合計：227名(小学生58名・中学生11名・高校生4名・大人154名)

## 足元を見つめシマを知るプロジェクト

(8月10日・25名参加)

100歳を迎えた廣島員代さんを迎え、戦前満洲での生活、終戦から帰国までの苦難、戻った徳之島が米軍政権下だったというお話を、小中学生を中心に聞く。

夏休み課題「足元を見つめシマを知るプロジェクト」と連動し、多くの小中学生が絵日記や文章にまとめた。



## みんなの経済新聞記者による地元発信の極意

(8月24日・18名参加)

奄美群島南三島をつないで、地域のハッピーニュースを届ける「奄美群島南三島経済新聞」記者を各島々からお招きし、地域のニュースを発信する際のネタ集めや取材時のコツなどを伝授。

後半はヤフーニュースで日本を駆け巡った「徳之島のピヨ」にまつわる取材裏話を披露。



## 琉球沖縄史と奄美諸島史

(9月14日・Zoomで100名以上参加)

伊仙町誌資料集②「徳之島上国日記集」と同時期に発刊された「和泊町史」「徳之島町史」の近世に時代を絞り、執筆者や研究者が奄美と沖縄の歴史を俯瞰。

琉球歴史学会主催で台風接近のため遠隔開催。

## 島唄半学

(9月28日・33名参加)

天城町から中島清彦先生をお招きし、島唄の歴史、種類、代表的歌詞とその意味を学びながら実際に島唄を聞き、参加者も手舞で参加。定員オーバーするほど人気のあった講座。



## 世界の大学生と徳之島を語ろう

(12月7日・51名参加)

犬布小学校を会場にボスニア、韓国、日本の大学生ら17人が参加し、小学校での給食や昼休みの外遊びなどを経て、その後地元小中学生と交流。戦争の記憶継承をテーマに各国大学生が発見し、子どもたちは折り紙やけん玉など



## 島のお年寄りのお話から詩を作ろう

(3月1日開催予定)

スコットランドと岐阜の芸術大学からの講師によるワークショップ。過去の島の暮らしぶりをお聞きし、参加者は印象に残った言葉を拾い、グループ内でその言葉を繋げ、詩とアートに表現する。



盛土規制法の運用が始まります

# 今年5月1日から盛土等が許可制に



## 伊仙町全域を規制区域に指定予定

盛土等に伴う災害から人命を守るため、伊仙町全域が危険な盛土等を規制する次の2つの区域のいずれかに指定される予定です。

- 宅地造成等工事規制区域** 市街地や集落、その周辺など、盛土等が行われれば人家等に危害を及ぼしうるエリア
- 特定盛土等規制区域** 市街地や集落などから離れているものの、地形等の条件から、盛土等が行われれば人家等に危害を及ぼしうるエリア

※1月16日(木)まで規制区域に関するパブリック・コメントを実施しています。詳しくは県ホームページをご覧ください。



詳しくは鹿児島県ホームページを確認ください。

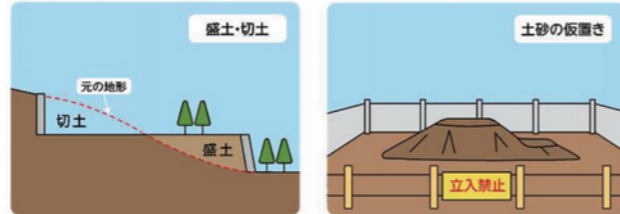


## 規制区域内での一定規模を超える盛土等は、県の許可が必要になります。

Q 「盛土等」ってなに？



A 盛土・切土・土砂の仮置きのことです。



・各規制区域において、一定規模を超える盛土等が許可対象となります。許可対象規模は県ホームページをご覧ください。

## 建築をする際の手続きが改正されます！

令和7年4月1日以降に建築に着工する場合・・・

① 県内どこでも**2階建て以上**又は**延べ面積200㎡超**(※1)の建築をする場合は**建築物の申請手続き**(※2)が必要となります。

※1：都市計画区域外の木造の場合でも必要となります。  
※2：建築基準法に基づく建築確認申請手続き



② 原則**全ての新築建築物**(増改築の場合は増改築部分のみ)を**省エネ基準へ適合**(※1)させる必要があります。

※1：省エネ基準へ適合させるためには・・・？  
断熱材の施工/断熱性の高い窓/高効率の設備機器 等

詳細については、県の地域振興局又は建築場所の市町村へお問い合わせください。  
【大島支庁徳之島事務所建設課】 0997-82-1251  
【伊仙町建設課】 0997-86-3100



## <社会教育委員とは？>

学校教育、社会教育、家庭教育、地域をつなぐ役割をしています。地域間の現状や課題を共有し、

- ① コロナ禍で希薄になりつつある地域の多世代交流や繋がりof活性化
- ② 地域で活躍する人材の育成

を目的に活動しています。

## <スローガン>

# 『いきいき!わくわく!伊仙のまち 未来へつなぐ仲間づくり』

## <委員紹介>

大人も子どもも楽しく学べる場を創っていきましょう!



屋重成



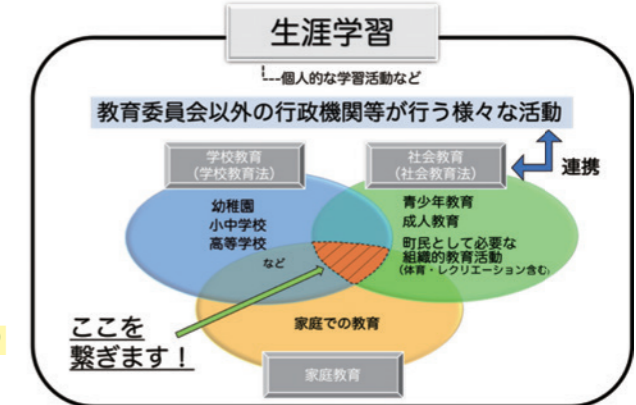
松下幸隆 教頭 (犬田布小学校)



永田喜美代

現在、社会教育委員は9名で活動しています。今後の取り組みとともにメンバーを紹介していきます。

お問い合わせ  
伊仙町教育委員会  
社会教育課  
電話 0997-86-4653



令和7年4月1日から

## 子ども医療給付事業に変わります

鹿児島県内の医療機関を受診時の保険診療分の**窓口負担がなくなります**。県外の医療機関を受診の際は、窓口支払後に領収書を子育て支援課までご持参し、支給申請を行ってください。※**受給資格登録のため、子育て支援課にて申請ください**。

### 【対象の医療機関】

病院・診療所・薬局・歯科・整骨院・訪問看護など(入院・外来対応)  
※一部対象外となる医療費あり

### 【対象となる子ども】

- ・0歳~18歳以下(18歳に達した最初の3月31日までの児童)
- ・伊仙町に住所がある者に監護されていること
- ・保護者などが加入している健康保険の被扶養者や世帯員であること
- ・生活保護やほかの医療扶助を受けていないこと

**医療機関を受診の際は、必ず受給者証をご提示下さい!**

※提示がない場合は、給付適用がなされず、自己負担ありとなります。その際は、領収書をご持参のうえ子育て支援課にて支給申請が必要です



子ども医療給付  
申請・お問い合わせ先

伊仙町子育て支援課 児童福祉係  
電話: 0997-86-3114 (直通)



# 伊仙町商工会の窓



**365日出前  
受け付けてます!**

## 松葉寿司

**住所** 伊仙町伊仙 2095-6  
**TEL** 0997-86-2021  
**営業日** 不定休  
**営業時間** 17:30～ラストまで

**お買い物は、ぜひ町内でお願いします。**



# わが町の アイドル!

長寿・子宝  
日本一の  
町!



**新入部員  
募集中!**

### わが町のアイドル募集!

町のみなさんに素敵な笑顔をお届けしてみませんか?  
 毎月10日までに、右記二次元コードを読み取り、  
 必要事項を入力し、掲載希望写真を添付いただき  
 ご送付ください。



**お問い合わせ** 伊仙町役場 未来創生課  
 TEL 86-3112

### 伊仙オールスターズ

## 戸籍の窓

### お誕生おめでとう (敬称略)

- 出生児 出生お祝い 保護者 集落名
- 琉 葵壮 琉将士 検福
- 町 結璃 (ゆり) 町章也 上面縄西
- 宮本 望愛 宮本一気 西大田布

### ご結婚おめでとう (敬称略)

- 氏名 集落名
- 上田 大 徳之島町
- 安田 ちづか 目手久
- 橋本 翔司 喜念
- 芳田 藍里 阿権
- 佐藤 充 福岡県
- 上木 瑛里花 西伊仙
- 山本 翔太 薩摩川内市
- 作 南々帆 中伊仙西



### 香典返し

- 金一封いただきました。 ※社会福祉協議会受付
- 集落名 寄附者名 (故人名) 年齢
  - 東阿三 中熊 吉里さん (亡) 中熊朝子さん 89 歳
  - 古里 徳信 久さん (亡) 徳イト子さん 94 歳
  - 阿権 平善 二さん (亡) 平マヌ江さん 88 歳
  - 東阿三 徳田 美佐子さん (亡) 徳田寛さん 82 歳
  - 大田布 木場 達夫さん (亡) 木場トミさん 96 歳

令和7年6月に国勢調査が実施されます。ご協力よろしく  
 お願いします。

### 人口の動き

(2025年1月末日現在)  
 ※総人口は、外国人含む。

総人口	6,135 人
男	3,090 人
女	3,045 人
世帯数	3,474 世帯
出生	3 人
死亡	14 人
転入	30 人
転出	14 人